



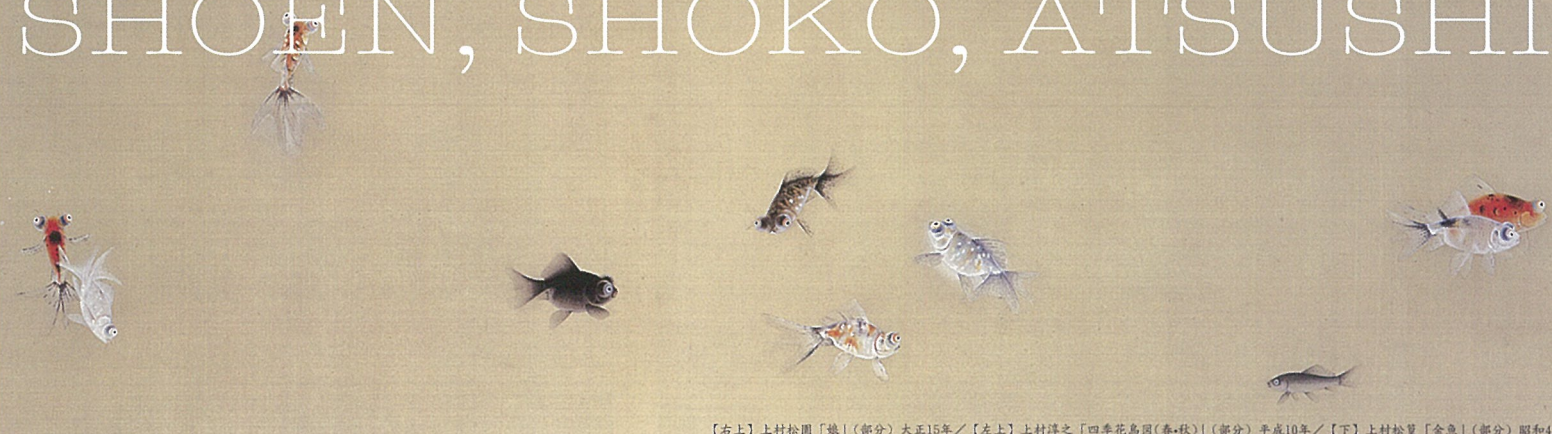
上村松園・松篁・淳之展

# 百年の流れ 三代に見る 日本画



平成29年 3月22日(水) ~ 6月25日(日)

## SHOEN, SHOKO, ATSUSHI



【右上】上村松園「娘」(部分) 大正15年 / 【左上】上村淳之「四季花鳥園(春・秋)」(部分) 平成10年 / 【下】上村松篁「金魚」(部分) 昭和44年

◆ 館長上村淳之による 美術講演会(展示室にて開催)

5月20日(土) 14:00 ~ 15:00

※無料ですが美術館入館料が必要。着席数は約50席、立って頂いての聴講は可能です。

### 松伯美術館

SHOUHAKU ART MUSEUM

- 休館日 月曜日
- 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
- 入館料 大人(高校生・大学生を含む)820円 / 小・中学生410円  
※20名以上は団体割引(1割引)  
※障がい者手帳のご提示によりご本人と同伴者1名まで2割引

【主催】公益財団法人 松伯美術館 産経新聞社

# 松園



上村松園「人生の花3」(下絵)明治32年



上村松園「花がたみ」大正4年



上村松園「娘」大正15年



上村松園「夕暮」(下絵)昭和16年

明治8年生まれの上村松園、明治35年生まれの松篁、そして昭和8年生まれの淳之、三代の画業を辿ることは、激動の明治、大正、昭和、平成と百年間あまりの日本画の流れを眺めることとなります。修行方法や価値観の変化、社会の動きに採られながらも、深い自然観照に基づき、理想や憧れを込めて制作された三代の作品から、受け継がれている日本画の真髄を感じて頂ければ幸いです。



上村松篁「母子の羊」昭和12年

# 松篁



上村松篁「青柿」昭和22年



上村淳之「展」平成12年

# 淳之



上村淳之「鳥1」昭和34年



上村松篁「ハイビスカスとカーディナル」昭和39年



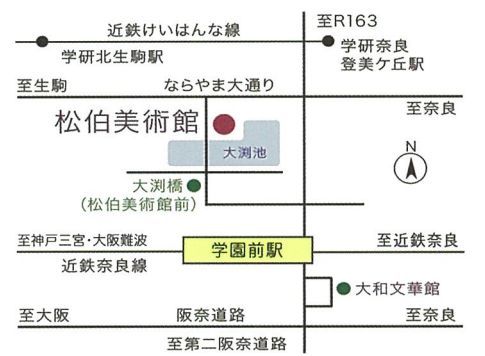
上村松篁「樹蔭」昭和23年

(図版はすべて松伯美術館所蔵)

松伯美術館  
友の会  
会員を募集しております。  
皆様のご入会をお待ちしております

**松伯美術館**  
SHOUHAKU ART MUSEUM  
〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号  
TEL. (0742)41-6666/FAX. (0742)41-6886  
<http://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/shohaku/>

【交通のご案内】  
近鉄奈良線「学園前駅」北口  
バスターミナル⑤⑥番のりばより  
バスで5分  
「大洲橋(松伯美術館前)」下車  
大洲橋を渡った右側。



※ 駐車台数に限りがあるため  
できるだけ 電車・バスで  
お越しください。

割引入館券を近鉄主要駅にある  
駅営業所にて発売中！ ※ 学園前駅では販売しておりません。  
◆販売期間：平成29年3月13日(月)～6月25日(日)  
◆割引入館料金：大人(高校生・大学生含む) 650円/小・中学生 320円